

社協だより

2018.7.26

86号

雲石町社会福祉協議会

～誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり～



**子どもは
地域の宝物!!**
～子育て支援事業～

も く じ

- ◆平成29年度事業報告・収支決算 … 2～3 P
- ◆金婚式のお知らせ…………… 4 P
- ◆生活福祉資金のご案内…………… 5 P
- ◆日常生活自立支援事業のご案内…………… 5 P
- ◆平成30年度社会福祉協議会会費報告・
日赤活動資金運動報告…………… 6 P
- ◆西山保育園だよりVOL.23 …… 7 P
- ◆まちの福祉…………… 8～9 P
- ◆お知らせ…………… 10 P

利用者 I さんの声

子育てボランティアさんに子供を
見てもらってすごく助かっています。

初めて利用する際は、正直不安でした。今では無いと困ると思
じるほどです。色々な人と関わって、色々な遊びを覚えて家に
帰ってくるので『こんなことも出来るようになったんだ』と日々
感動しています。今後も子どもを見ていただきたいので、安心し
て預けられる環境は本当に助かります。



社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とする団体として、地域福祉の推進機関として位置づけられています。地域に暮らす皆様の協力のもと、子どもからお年寄りまで暮らしやすい福祉社会の実現を目指し、事業を実施しました。

組織体制の整備

- 理事会の開催 年7回
- 評議員会の開催 年2回
- 監査会の開催 年10回
- 役員研修会の開催
- 西山保育園の運営
- 生活支援体制整備事業
- 生活支援コーディネーターの設置

地域活動事業

- お互いさま情報交換会への参加
- ・地域コミュニティ組織65地区
- ・地域コミュニティ組織未設置4地区
- 第20回めぐりあい事業の開催
- 杜協だよりの発行 年4回
- 杜協ホームページの運営
- 第41回社会福祉大会の開催
- 新年交歓会の開催

「第41回社会福祉大会」
1月14日に開催し、約300名が参加。式典終了後、町内関係者との更なる関係性の構築を目的として、新年交歓会を同日開催した。



「雫石中学校での防災出前講座」
8月30日に、災害が発生した際、自分の命を守るために、グループワークを行った。



「西根小学校での出前講座」
9月15日に、児童・祖父母世代との交流を目的としたレクリエーションを行った。

児童福祉事業

- 放課後児童クラブの運営 町内7クラブ
- 子育て支援事業の実施 延べ282名
- ・ボランティアによる託児
- ・一人親家庭子育て応援事業
- ・ちびっ子ルーム
- 福祉教育出前講座の実施

「ぽけっと」の開放

ボランティア活動 センター事業

- ふれあいサロンの普及拡大 32サロン設置
- ふれあいサロンスタッフ研修会 年2回
- ボランティア団体交流会の開催
- ボランティア情報紙「ぽらっと」の発行 年6回
- 雪んこ見守り隊事業の実施 延べ389世帯
- ボランティアフェスティバル2017



「ボランティアフェスティバル2017」
8月19日に、防災や地域福祉への興味・関心を深めることを目的に開催、約300名が参加した。

在宅福祉事業

- 在宅居食サービス事業の実施 延べ6,286食
- おでかけ援助サービス事業の実施 延べ337件
- 在宅介護リフレッシュ事業の実施
- 介護予防教室の開催 年2回
- 介護予防教室の開催 年6回



「介護予防教室」
介護に関する知識や介護をする上でのコツ等を体験を通して学んだ。

介護保険事業

- 訪問介護事業（ヘルパー）の実施
- 居宅介護支援事業（ケアマネ）の実施

高齢者・障がい者福祉事業

- 一人暮らし老人 昼食会の開催 年4回
- 精神障がい者ヘルパーの実施



「一人暮らし老人昼食会」
75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、福祉サービス等の知識を深めることを目的に交流会を実施した。

相談支援事業

- 介護相談
- 子育て相談
- ボランティア相談
- 結婚相談
- 弁護士による特別相談所の開設
- 生活支援ワーカーによる
- 障がい者相談所の開設
- よろず相談所の開設
- 生活困窮者自立支援事業の実施
- 福祉の合同職場説明会の実施

支援事業

- 助け合い金庫の貸付
- 生活福祉資金の貸付
- 金銭管理・財産保全
- サードサービス事業の実施 延べ31件
- 日常生活自立支援事業の実施 延べ180件
- 各種団体への支援

各種支援事業

- 秋田県豪雨災害に伴う 災害ボランティアセンター 支援活動の実施
- 大仙市西仙北地区への支援活動
- ・職員の派遣
- ・ニーズ調査の実施



「歳末助け合いチャリティーショー」
歳末助け合い募金運動の一環とし、町内福祉関係団体の協力の下、イベント募金を実施した。

団体事務支援事業

- 事務委託事業の実施
- ・老人クラブ事業 41クラブ
- ・日本赤十字社 会員1,303人
- ・日赤社資運動実績 2,480,901円
- ・民生委員・児童委員協議会

貸借対照表 総括表

平成30年3月31日現在（単位：円）

資産の部	
科目	金額
(流動資産)	32,426,061
現金預金	24,293,452
事業未収金	7,821,495
立替金	181,514
前払金	129,600
(固定資産)	250,767,094
基本財産	105,010,993
定期預金	100,000
建物	104,910,993
(その他の固定資産)	145,756,101
構築物	1,083,951
車輜運搬具	3,746,781
器具及び備品	3,941,409
長期貸付金	1,203,500
退職給付引当資産	24,573,460
福祉基金積立資産	27,207,000
保育所繰越活動収支差額	12,500,000
保育所施設・設備整備積立資産	71,500,000
資産の部合計	283,193,155

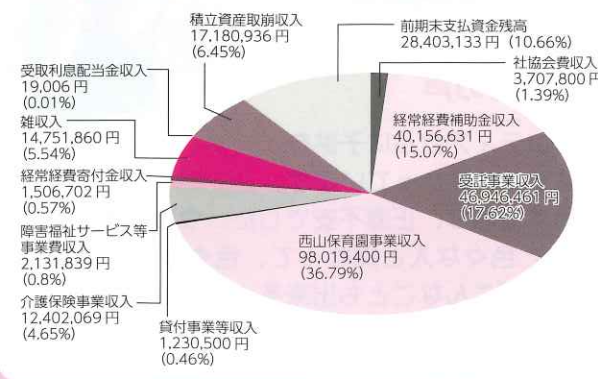
負債の部	
科目	金額
(流動負債)	10,809,906
事業未払金	8,793,190
職員預り金	1,579,456
仮受金	437,260
(固定負債)	24,573,460
退職給付引当金	24,573,460
負債の部合計	35,383,366
純資産の部	
基本金	100,000
国庫補助金等特別積立金	44,391,499
(その他の積立金)	111,207,000
その他の積立金	27,207,000
人件費積立金	12,500,000
保育所施設・設備整備積立金	71,500,000
次期繰越活動収支差額	92,111,290
純資産の部合計	247,809,789
負債及び純資産合計	283,193,155

決算報告

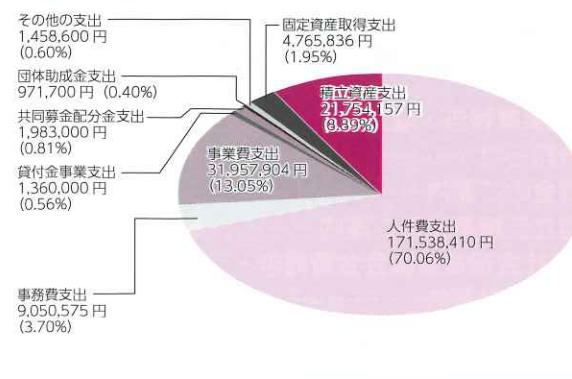
資金収支計算書(法人総合) 平成29年4月1日～平成30年3月31日

※本法人で運営しております西山保育園の会計も本決算に含まれておりますので、ご理解下さいようお願い致します。

収入 266,456,337円



支出 244,840,182円



—生活福祉資金のご案内—

生活福祉資金貸付制度は、他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、無利子や低利子で貸付を行う制度です。

*生活福祉資金は、他制度優先です。(母子・父子・寡婦福祉資金制度や奨学金など)

◆利用方法

世帯の自立を目的としていますので、まずは相談により状況を詳しく伺います。今後の生活課題の改善に向けて話し合い、必要な資金の申請手続きを行います。その際に、地区の民生委員の意見も必要となります。

◆貸付利子・連帯保証人

・原則無利子(延滞利子:年5%)
・原則保証人を要しますが、立てられない場合は年1.5%の貸付利子となります。
・資金の種類により対象世帯、要件、貸付上限額、連帯保証人等が異なります。

◆資金の種類

○総合支援資金:失業者等を対象に継続的な相談支援を行いながら生活費等を貸付
○福祉費:技能資格習得費用や住宅の補修費、障がい者のための車両購入費等の貸付
○緊急小口資金:緊急かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の生活費等の貸付
○教育支援資金:大学・短大・専門学校・高校等の就学や入学に際して必要な経費の貸付
○不動産担保型生活資金:居住用不動産を担保とした生活資金の貸付
*原則として、「総合支援資金」「緊急小口資金」の利用には生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業(ふれあいランド岩手内にあります)等の利用が要件となります。

◆資金の交付

申請後、岩手県社会福祉協議会で審査され、貸付が決定したら公布されます。申請から交付まで1ヵ月程要しますので余裕をもってご予約の上、ご来訪ください。

問い合わせ 雫石町社会福祉協議会 ☎019-692-2230

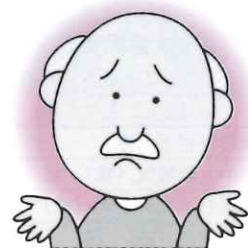
福祉サービスいろいろ情報 日常生活自立支援事業

(愛称:あんしんねっと)ってな~に?

毎日の暮らしの中には、いろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをし、地域で安心して日常生活が送れるようにサポートします。

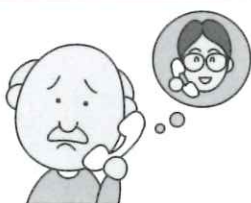
どんなサービスがあるの?

- 日常的な金銭管理サービス
- 福祉サービスの利用申込み援助
- 福祉サービスの利用料などの支払い手続き
- 福祉サービスについての情報提供
- 書類などの預かりサービス
- 苦情解決制度の利用サービス



財布や通帳を置き忘れる。
支払いや手続きが不安だなぁ。

①相談



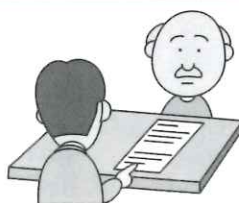
相談は無料です。
相談内容の秘密は厳守します。

②訪問



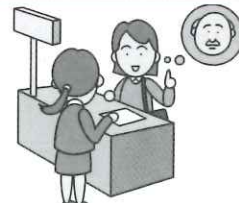
専門員がお宅を訪問し、お困りのことなどをお伺いします。

③支援計画作成・契約



ご本人の意向を確認しながら、専門員が支援計画を立てます。

④援助の開始



契約に基づいて生活支援員が援助を行います。

サービスについて、詳しく知りたい方または、サービスをご利用したい方は、お近くの社会福祉協議会まで、お気軽にお問い合わせください。 ☆照会先 雫石町社会福祉協議会 (TEL:019-692-2230)

金婚式

開催のご案内



開催日時 平成30年11月22日(木)
午前11時~午後2時予定
開催場所 雫石町鶯宿『ホテル森の風』
会費 一組10,000円(御一人5,000円)
対象夫婦 雫石町に住所を有し、かつ居住し、平成30年12月31日までに婚姻期間が50年以上を迎えるご夫婦。【先着30組】
(昭和43年12月31日までに婚姻され、これまでに参加されたことのないご夫婦)
申込方法 『合同金婚式参加申込書』と新婚当時の写真を添えて、平成30年10月31日(水)までに、社会福祉協議会へお申込下さい。

★申込方法

申込用紙と新婚当時の写真(可能であれば、お二人が写っている写真)を添えて、雫石町総合福祉センターへお申し込みください。なお、申込用紙は雫石町総合福祉センターに用意しております。
詳細につきましては、下記、問合せ先までご連絡ください。

★問合せ先

〒020-0541 雫石町千刈田82番地2 雫石町総合福祉センター内
雫石町社会福祉協議会 担当:渡邊・外村(電話:692-2230)
平日 8:30~17:15(土日祝日休)

平成三十年度雫石町合同金婚式開催!!

二人で培ってきた五十年間を私たち雫石町社会福祉協議会がお祝いします!!

社会福祉協議会では、長年雫石町の地域発展に尽力されたご夫婦を祝して、隔年で合同金婚式を開催しています。お二人で共に歩まれてきた五十年間を振り返りながら、皆さん一緒に楽しい時間を過ごしませんか。

「文字を書く楽しさ」を経験してもらいたいと思い、書道教室を始めて5年目を迎えました。月に一度、鈴木實先生をお招きして行う書道教室は、筆の持ち方や文字の「止める」「はらう」ところなどに気をつけながら一文字一文字丁寧に書いています。書き終えて、先生に見せに行き、丸をもらって自分で書いた嬉しさや達成感でとても嬉しそうです。

書道を通して、子どもたちが様々な文字に興味を持ち「書くって楽しい!」という気持ちを引き出し、いけるよう、これからも取り組んでいきます。



上手に書けました!

書道教室のようす

書いている姿は真剣です!!



最初は先生と一緒に書きながら筆に親しんでいます。

名前書き



名前は、ペンでお手本を写しながら書いています。



皆、先生が大好きです!

平成30年度社会福祉協議会会費結果 報告

平成30年度社協会費の主な利用使途

事業名
地域子育て支援事業
おでかけ援助サービス事業
福祉教育出前講座
合同金婚式
第42回雲石町社会福祉大会(新年交賀会)
一人暮らし老人昼食会
出前講座(地域支え合い事業)
福祉の職場説明会
よろず相談事業
広報活動事業
援護活動事業

皆様のご協力ありがとうございます。

総額 **3,679,050円**

(平成30年6月30日現在)

74 行政区 ・ 4,601 世帯

平成30年4月から行政区長さんを通じて、各世帯に「雲石町社会福祉協議会会費」(以下、社協会費)のお願いをしていた結果、総額3,679,050円の会費のご協力をいただきました。

町民皆様の福祉に対するご理解と社会福祉協議会への期待の表れと感じており、より一層精進して雲石町の福祉の発展に尽力していかねばと感じております。

今年度、皆様よりお預かりした社協会費は、町の地域福祉の増進を目指した事業に活用させていただきました。

引き続き、町民皆様のより身近でわかりやすい事業として、地域福祉の増進・充実に取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年度日赤活動資金運動実施結果 報告

平成30年度日赤雲石町分区分
法人活動資金協力事業所名
(単位:円)

法人名	金額
休暇村岩手 様	10,000
岩手大崎電気(株) 様	10,000
盛岡セイコー工業(株) 様	10,000
岩井建設(株) 様	10,000
雲石スキー場 様	10,000
(株)中村建設 様	10,000
(株)パーツ産業 様	10,000
手作りアイスクリーム牧舎 松ぼっくり 様	5,000
篠村建設(株) 様	5,000
新岩手農業協同組合雲石中央支所 様	5,000
小岩井農牧(株)小岩井農場 様	5,000
小岩井乳業(株)小岩井工場 様	5,000
千葉燃料店(有) 様	5,000
(有)なかゆ食品 様	5,000
ホテル森の風鶯宿 様	5,000
晴山ホンダ販売(有) 様	5,000
(有)細川新聞店 様	5,000
(有)博文商店 様	5,000
(株)菊池工業 様	5,000
(株)航和 様	3,000
長栄館 様	3,000
計	136,000

総額 **2,441,650円**

(平成30年6月30日現在)

活動資金 2,305,000 円 (74 行政区・4,609 世帯)
法人 136,000 円 (21 企業協力)

5月を赤十字月間として、町民の皆様は赤十字運動にご協力をお願いした結果、おかげさまで2,441,650円の金額が集まりました。

今年度お寄せいただいた活動資金は、全額日本赤十字社へ6月27日に送金しました。大規模な災害発生時には医療救護班を被災地へ派遣しての巡回診療や救護物資の配布等、被災者の支援活動に役立てられます。

また、身近なところでは、町内で火災等の災害が発生した際に、被災世帯に対し、毛布・日用品セット等の救護物資をお見舞い品として配布しております。

今後とも、赤十字活動について、町民の皆様のご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。そして、赤十字社資金募集のご協力に感謝をいたします。

まちの福祉

「福祉に関する情報コーナー」

知 地域の力!! 老人クラブ!!

老人クラブとは、地域での高齢者同士の繋がりを大切にしながら、生きがいを持ち「生活を楽しむ活動」や「地域を豊かにする活動」等を地域住民が中心となって取り組んでいる自主組織です。

栗石町内では現在39の老人クラブがあり、地域での清掃奉仕活動や児童・高齢者の見守り活動を通じた地域づくり、輪投げやレクリエーションを通じた健康増進活動などに取り組んでいます。

地域での活動の際には、自治会と連携し、世代間交流や地域内の環境美化活動等、地域の特色を活かしながら、活動を行っています。

昔ながらの繋がりが、お互いさまの気持ちが必要視されている今、地域に根差した活動を行っている老人クラブは、必要不可欠な存在となっています。

自分達の地域を守り、また、生きがいや新しい楽しみを発見するためにも老人クラブへ加入し、活動してみませんか?

「老人クラブへ加入したい」、「詳しく話を聞きたい!」という方は、お気軽に栗石町老人クラブ連合会事務局(町社会福祉協議会内)へお問い合わせください。

担当:村上

電話番号: (692) 2230



町老人スポーツ大会の様子



町老連福祉演芸大会の様子



町老連輪投げ大会の様子

報 岩手紫波地区身体障害者スポーツ交流会開催

平成30年7月6日(金)、栗石町営体育館にて、第47回岩手紫波地区身体障害者スポーツ交流会が開催されました。

開会式では、栗石町身体障害者福祉協会代表の高橋寛一選手が、「親睦をはかりながら、明るく楽しく力強く怪我の無いように、スポーツマシッポにのっとり、正々堂々と競技すること誓います。」と力強く



選手宣誓の様子



「それっ! 入れ!!!」



「よしっ! いいぞ!!!」

宣誓をしました。

八幡平市、滝沢市、紫波町、矢巾町、岩手町、葛巻町、栗石町の7市町、約170名の選手が集結し、フライングディスクやマジックダーツ、スライククロスなど計5競技による熱戦が繰り広げられました。大会は各市町対抗で行われ、優勝は八幡平市、準優勝は栗石町、3位は紫波町でした。

紹 社協新入職員紹介



町社会福祉協議会事務職員 菊池 粹世 さん

平成30年4月1日より採用された職員です。皆さんよろしくお願いします。

4月からお世話になっております。現在は様々な事業に参加させていただきながら、日々勉強しています。精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。

報 一人暮らし老人昼食会「鶴の会」

5月17日(木) 町内在住の75歳以上の一人暮らし高齢者を対象とした『鶴の会』が、八幡平市「八幡平ハイツ」にて開催されました。当日は、44名が参加し、お互いに交流を深め、楽しい時間を過ごしました。

食事を取りながら会話をする参加者の表情は、笑顔であふれていました。参加した方々からは「毎年の楽しみに。鶴の会のおかげで色々なところに行けて本当に嬉しい。」と喜びの声があがっていました。



皆笑顔で「はいっ! チーズ」

報 平成30年度栗石町民生委員児童委員協議会先進地研修

栗石町民生委員児童委員協議会では、例年、民生委員間の交流と委員活動の研鑽を積むことを目的に先進地研修を開催しています。

今年度は、平成30年6月24日(日)25日(月)の二日間、宮城県石巻市を中心とした25名の委員が参加しました。

石巻市民生委員児童委員協議会河北地区の二名の委員から、東日本大震災発生直後の、民生委員の立場としての要援護者への避難誘導や避難所運営についてお話し頂き、また、石巻市社協の阿部地域福祉課長補佐より、「今は、繋がりがや見守りを意識しなくてはならない時代。昔は当たり前に人は繋がっていた。暮らしの中での見守り・支え合いは当たり前だった。」100年後生まれてくる



石巻市民生委員児童委員協議会との研修



石巻市立大川小学校跡地にて

知 福祉サービスいろいろ情報

車イスの貸出を行っています!!

町社会福祉協議会では、一時的に在宅の高齢者や障がいがある人、傷病者等の社会参加や介護する人の負担を軽減するため、車イスの短期間無料貸出を行っています。

○対象者

- ・障がいやケガ等により、一時的に車イスが必要な方。
 - ・介護保険サービスで車イスを借りるまでの間、必要な方。
- ※要介護2・5の方は、介護保険サービスが優先されますので、ケ

○貸出期間

1か月以内

○貸出料

無料

○申請方法

町総合福祉センター内社会福祉協議会窓口にて申請願います。

○問合せ先

栗石町社会福祉協議会
担当: 外村・菊池
(電話: 692-12230)





「クラブ男厨会」とは、『男子、厨房に入る会』の略称で、自分達で作ったお弁当を一人暮らし老人昼食会へ提供いただくなど、地域貢献活動に取り組んでいるボランティア団体です。

vol. 1



暑い夏を乗りきるために

夏野菜のカレースープ



【材料】(4人前)

- ・玉ねぎ…………… 1個
- ・レタス…………… 100g
- ・にんにく…………… 1片
- ・ミニトマト… 100g
- ・セロリ…………… 1本
- ・ベーコン…………… 3枚
- ・塩…………… 小さじ1/2
- ・酒…………… 少々
- ・カレー粉… 小さじ2
- ・しょうゆ… 小さじ2
- ・サラダ油…………… 少々
- ・コショウ…………… 少々
- ・お湯…………… 800ml

【作り方】

- ①玉ねぎ、セロリ、ベーコンは1cm角に切り、レタスは3cmに角切りする。
にんにくは、みじん切りにする。
- ②フライパンに油小さじ2とにんにくを入れて、弱火で香りが出るまで炒める。
香りが出たら玉ねぎとベーコンを加えて炒める。
- ③カレー粉半分を加えさっと炒め、セロリ、酒少々、湯800mlを加えて5分煮る。
- ④ミニトマト、レタス、塩、しょうゆ、こしょうを少々加え、味を見ながらカレー粉を加える。

できあがり♪

社協行事予定

8月 1日(水) 岩手紫波地区老人スポーツ大会 17日(金) 一人暮らし老人昼食会 18日(土) 栗石町ボランティアフェスティバル2018 25日(土) 介護教室 29日(水) 総合相談所	9月 2日(日) 栗石町総合防災訓練 6日(木) 町老連輪投げ大会 26日(水) よろず相談所 29日(土) 介護教室	10月 11日(木) 町老連福祉演芸大会 27日(土) 介護教室 31日(水) 総合相談所	11月 4日(日) 福祉の合同就職説明会 20日(火) 一人暮らし老人昼食会 22日(木) 栗石町合同金婚式 28日(水) よろず相談所	* 事情により、変更になることもあります。予めご了承ください。
--	--	---	---	---------------------------------

やさしいまごころを
ありがとうございます

(平成30年3月から7月までの間に、寄せられた寄付についてお知らせいたします。)

寄付金

○NPO法人しずくいし
理事長 土橋 幸男 様

150,000円
(町の福祉のために)

○細川 秀男 様

100,000円
(町の福祉のために)

○声のおたより

代表 佐々木 裕子 様
10,335円
(町の福祉のために)

平成30年7月豪雨災害への義援金、支援金を受け付けています。被災地の一日でも早い復旧、復興にご協力下さい。
詳しくは町社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。